

日本プロテオーム学会 2026 年大会

JPrOS2026

(JHUPO 第 24 回大会)

開催趣意書

2025 年 10 月

日本プロテオーム学会 2026 年大会

大会長 大槻 純男

(熊本大学大学院生命科学研究部 微生物薬学分野 教授)

ご挨拶

謹啓

時下、貴社におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より、日本プロテオーム学会の活動にご理解とご支援を頂いておりますことを厚くお礼申し上げます。

さて、この度、日本プロテオーム学会 2026 年大会（JHUPO 第 24 回大会）を 2026 年 7 月 21 日から 23 日の日程で熊本城ホール（熊本市）で開催する運びとなりました。

一昔前まではプロテオミクスを含むオミクスは特別な解析技術でしたが、今や一流紙に掲載されている論文のほとんどはオミクスによるデータが含まれています。そのような現状においてプロテオーム解析および質量分析によりタンパク質を解析する技術のニーズは今までになく高まっていると感じています。このニーズにこたえるために我々プロテオーム解析に関わる研究者は世界最先端の技術をキャッチアップするだけではなく、自ら新しい領域を切り拓く必要があります。進歩が著しいプロテオミクスの世界において我々研究者の意気込みという意味を込めて本大会のテーマは「プロテオミクスを駆け抜けろ！」といたしました。プロテオミクスに関わる研究者が一同に会し、情報交換を行うことで新たなブレークスルーが発生する場になるような企画を練っています。

つきましては、2026 年大会の開催に当たりまして本大会の趣旨にご賛同いただき、貴社のご支援を賜われれば大変にありがたく思います。ランチョンセミナーや開催期間中の展示会、要旨集への広告、または賛助金の形でのご支援など、ご意向に沿った柔軟な対応が可能です。いただきましたご支援は、本大会により多くの方に参加していただき、より多くの有益な情報を提供できる学術会議とするために使わせていただきます。是非ともご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社の益々のご発展をお祈り申し上げます。

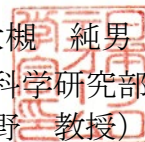
謹白

2025 年 10 月吉日

日本プロテオーム学会 2026 年大会

大会長 大槻 純男

(熊本大学大学院生命科学研究部
微生物薬学分野 教授)



日本プロテオーム学会 2026 年大会

(JHUPPO 第 24 回大会) 開催概要

1. 会議の名称

日本プロテオーム学会 2026 年大会 (JHUPPO 第 24 回大会)

※日本プロテオーム学会 2026 年大会は JHUPPO 第 24 回大会に対応しますので併記しています。

※日本プロテオーム学会 2026 年大会の略称を “JPrOS2026 “としています。

2. 主催機関及び責任者

主催機関	日本プロテオーム学会
	会長 松本 雅記
責任者	大槻 純男

3. 学会開催の予定

開催日程：2026 年 7 月 21 日（火）～ 23 日（木）

開催場所：熊本城ホール

〒860-0805 熊本県熊本市中央区桜町 3-4 0

Tel: 096-312-3737

会場案内

第 1 会場	熊本城ホール 3F 大会議室 A1-2（予定）
第 2 会場	熊本城ホール 3F 大会議室 A3（予定）
第 3 会場	熊本城ホール 3F 中会議室 D1-2（予定）
ポスター・ 展示	熊本城ホール 3F 大会議室 A4、中会議室 B1-3（予定）
懇親会会場	熊本ホテルキャッスル 2F キャッスルホール（予定）

熊本城ホール 3F 会場図 (予定)



4. 会議の目的

プロテオミクスをキーワードに幅広い分野の研究や開発に関わる者が一斉に集い、情報交換のみならず、熱い議論を交わす場を提供することを目的とします。特別講演、受賞講演、シンポジウム、ポスターに加え、ランチョンセミナーや展示を通して産学官の親睦を深めます。本大会を通して、基礎生物学から医学まで欠かすことのできない中核的な研究法として定着したプロテオミクスの更なる発展を促すことを目指します。

5. 会議の概要

- (1) 大会テーマ：プロテオミクスを駆け抜ける！
- (2) 参加予定人数：400 名(予定)
- (3) プログラム概要：詳細下記（予定）
- (4) ホームページ：<https://www.jhupo.org/event/2026/>

日付	午前	昼	午後
7月21日 (火)		特別講演	シンポジウム 受賞講演・表彰式 ナイトセミナー
7月22日 (水)	シンポジウム	ランチョンセミナー ポスター発表	基調講演 シンポジウム
7月23日 (木)	シンポジウム	ランチョンセミナー ポスター発表	シンポジウム

6. 寄付等を必要とする理由

本大会を主催する日本プロテオーム学会は、日本ヒトプロテオーム機構(Japan Human Proteome Organisation, JHUPRO)を主宰すると共に、我が国におけるプロテオーム研究の普及をはかり、その発展に寄与するため、医学、薬学、農学、理学、工学等の広い分野の基礎から応用に至る研究活動に大きく寄与してまいりました。2026 年は熊本県熊本市で開催し、400 名程度の参加者を見込みますが、学生をはじめ多くの皆様にご参加をお願いするため手頃な参加登録料を設定する予定です。

本大会に要する総経費は、15,000 千円程度を予定しており、展示会、ランチョンセミナー、要旨集への広告等によるご支援が不可欠となります。
是非、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

7. お問い合わせ先

JProS2026 運営事務局

株式会社コンベンションサポート九州

〒862-0975

熊本市中央区新屋敷 1-14-35 クロススクエア熊本九品寺 7F-F

TEL：096-373-9188 FAX：096-373-9191

E-mail：jpros2026@higo.co.jp

8. 大会組織委員（敬称略）

大会長 大槻 純男（熊本大学）

副大会長 足立 淳（医薬基盤・健康・栄養研究所、プログラム委員長）

実行委員会（50 音順）

荒川 憲昭（国立医薬品食品衛生研究所）

伊藤 慎悟（熊本大学）

河野 信（北里大学）

岸本 直樹（熊本大学）

城野 博史（熊本大学）

渡邊 博志（熊本大学）

日本プロテオーム学会2026年大会

収支予算案

■ 収入

項目		単価	数量	金額（税込）
I 参加登録費	3,640,000			
	1 会員 事前	9,000	200 名	1,800,000
	2 非会員 事前	15,000	10 名	150,000
	3 学生会員 事前	2,000	20 名	40,000
	4 会員 当日	12,000	50 名	600,000
	5 非会員 当日	18,000	10 名	180,000
	6 学生会員 当日	3,000	10 名	30,000
	懇親会	6000	130 名	780,000
II 助成・補助金	懇親会（学生）	3000	20 名	60,000
	980,000			
	1 学会本部大会援助費	500,000	1 式	500,000
	2 熊葉研究助成金	300,000	1 式	300,000
III 共催セミナー費	3 熊本国際観光コンベンション協会助成金	180,000	1 式	180,000
	1,925,000			
	1 ランチョンセミナー1,3	550,000	2 社	1,100,000
	2 メディカルセミナー2,4	275,000	2 社	550,000
IV 企業展示出展料	3 ナイトセミナー	275,000	1 社	275,000
	7,700,000			
	1 企業展示	220,000	35 枠	7,700,000
V 抄録掲載広告費	935,000			
	1 表4	165,000	1 枠	165,000
	2 表2・表3	110,000	2 枠	220,000
	3 1 頁	55,000	10 枠	550,000
VI 寄附金	300,000			
	1 寄付金		1 式	300,000
合計				15,480,000

■ 支出

2025年10月

項目	合計金額（税込）
I 事前準備費	2,691,500
	①事務局運営費 540,000
	②事前参加登録関係費 100,000
	③演題処理関係費 160,000
	④ホームページ関係費 160,000
	⑤抄録集制作費 1,012,000
	⑥制作物関連費 359,000
	⑦消耗品関連費・通信費・協賛企画費 360,500
II 当日運営費	10,454,800
	①会場費 3,960,000
	②機材費(通常開催費用) 1,243,000
	③看板・装飾・ポスター・展示関係費 1,104,400
	④運営人件費 1,580,000
	⑤備品・その他 179,400
	⑥招聘費 1,200,000
	⑦飲食・会合費 1,188,000
III その他	2,333,700
	進行管理費 885,975
	事後処理費 552,200
	予備費 1,033,525
合 計 15,480,000	